

令和4年度当初予算について

1 概要

令和4年度の当初予算は、伊木市政の2期目がスタートしてから初めての通年予算となるが、コロナ禍による先行きの不透明感を打破すべく、アフターコロナを見据えた施策を着実に進めるとともに、教育・子育て支援の充実や複雑化する福祉課題に対応できる体制の整備など、コロナによってダメージを受けた地域社会に対する支援施策の拡充を図っている。その上で、市長公約の実現に向けて、本市の発展に資する施策、将来への種まきとなる施策など、まちづくりビジョンに掲げる7つの柱に沿って広く盛り込んだ。

さらには、国において新型コロナウイルス感染症対策や国土強靱化対策等の補正予算が追加されたことから、本市においてもこの国の動きに呼応しながら、令和3年度の2月及び3月補正予算に必要な経費を盛り込み、令和4年度当初予算と一体的な14か月予算として、様々な課題に迅速に対応することとしている。

令和4年度の一般会計の予算総額は746億6,000万円で、肉付予算であった前年度6月補正後の予算額と比較し、3億7,012万円、率にして0.5%の減となったものの、過去2番目の予算規模となった。

また、国の補正予算等に関連して、前倒して実施する事業を含めると一般会計の予算総額は767億601万円となっている。

2 重点課題とその主な取組

まちづくりビジョンにおける重点課題として、

- ・ 「交通基盤の充実と歩いて楽しいまちづくり」
- ・ 「災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取組の推進」
- ・ 「市民が主役の共生社会の構築」
- ・ 「教育の充実と子育てしやすいまちづくり」
- ・ 「稼げる経済圏の再構築」
- ・ 「歴史と文化に根差したまちづくり」
- ・ 「スポーツ健康まちづくり」

の7つの項目を掲げており、それぞれ項目ごとに新規事業や拡大・充実、施策の進捗を図る事業等を配した。

また、新型コロナウイルス感染症対策については、引き続き感染状況や社会情勢に応じて、機動的に対応することとしている。

○主要な事業

各重点課題の主な取組、事業については、資料2「令和4年度予算の概要」の21ページ以降に記載のとおり。以下、主要事業抜粋。

交通基盤の充実と歩いて楽しいまちづくり

1 米子駅南北自由通路等整備事業	1,256,694千円
4 循環バス（だんだんバス）運行事業	32,621千円
5 かわまちづくり計画推進事業	59,488千円
6 米子駅北広場ウォークアブル推進事業	18,676千円
7 まちなかウォークアブル推進事業（角盤町周辺地区）	24,000千円

災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取組の推進

8 避難行動要支援者個別計画作成推進事業	10,885千円
9 市道安倍三柳線改良事業	112,208千円
11 混合粗大ごみ処理実証事業	1,576千円

市民が主役の共生社会の構築

14 重層的支援体制整備事業	117,584千円
15 地域力強化推進事業	23,500千円
18 子どもの遊び場整備事業補助金	3,750千円
19 動物愛護管理事業	2,260千円

教育の充実と子育てしやすいまちづくり

25 教育支援センター「ぷらっとホーム」運営事業	10,481千円
27 1年生アドバイザー活用事業	4,724千円
28 スクールソーシャルワーカー活用事業	34,361千円
29 啓成小学校校舎等整備事業	1,518,716千円
30 福米西小学校屋内運動場等整備事業	991,883千円
31 学校校庭芝生化事業	26,619千円
32 むし歯予防コンプリート作戦事業	2,667千円
33 「食でつなぐ人とまち」いきいきこめっこ食育推進事業	6,998千円

稼げる経済圏の再構築

35 産業用地整備事業【米子インター西産業用地整備事業特別会計】	681,200千円
38 地産外商産品開発等事業	4,572千円
40 皆生みらいの灯り推進事業	206,259千円
41 スマート農業推進事業	11,061千円

歴史と文化に根差したまちづくり

43 米子城・魅せる！プロジェクト事業	11,972千円
44 米子城跡保存整備事業	190,784千円

スポーツ健康まちづくり

48 フレイル対策拠点事業【介護保険事業特別会計】	39,046千円
49 サイクルスポート推進事業	2,800千円
51 市民体育館等管理運営費	
・地区体育館トイレ洋式化	5,500千円
・スポーツ施設等の電子予約システムの運用開始	1,320千円

新型コロナウイルス感染症対策経費

52 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	523,466千円
--------------------------	-----------